別記

様式第１号

年　月　日

　富山県知事　　　　　　殿

 申請者 所在地

 団体名

 代表者氏名

年度富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業費補助金

交付申請書

年度において富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業を実施したいので、下記のとおり補助金を交付されるよう、富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業費補助金交付要綱第７条の規定により、次の関係書類を添えて申請します。

記

１　補助金交付申請額

　　金　　　　　　　　　　円

２　関係書類

（１）事業計画書

（２）収支予算書

別記

様式第２号（第７条関係）

富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業計画書

※記入欄（行）が不足する場合は適宜追加してください。

１　申請者（代表事業者）の概要

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 名称 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 本社所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| ホームページ |  |
| ＳＮＳ |  |
| 担当者連絡先 | （部署名）　　　　　　　　　（職氏名） |
| （電話） |
| （メールアドレス） |
| 本事業の実施における自社の強み |  |
| 伝統的工芸品製造事業者との連携実績（有の場合） |  |

２　申請者の事業活動の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 設立年月 |  |
| 業種名 |  |
| 従業員数 |  |
| 資本金（千円） |  |
| 取扱商品等営業活動地域 |  |
| 年間売上（千円） |  |
| 主な販売先 |  |

３　プロジェクトの概要

|  |  |
| --- | --- |
| ①プロジェクトの名称 |  |
| ②プロジェクトの概要（本事業を実施に至った背景・目的、取組内容を簡潔に記載してください） |  |
| ③コンソーシアムの概要 | 構成員名（所在地） | 担当者職氏名 | 役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ④実施体制図（コンソーシアムの構成員やコンソーシアム外の外注先も含めたプロジェクトの推進体系図を可能な範囲でお示しください） |  |
| ⑤商品開発の概要（複数ある場合は商品ごとに記載してください） | 【活用する伝統的工芸品の名称】【開発商品の用途・規格等】【商品開発の手法（取組内容、進め方、工程等）】 |
| ⑥販売戦略の概要（開発商品ごとにターゲットや手法が異なる場合は、分けて記載してください） | 【消費者ニーズの分析】【販路開拓のターゲット】【販路開拓や情報発信の手法（取組内容、進め方、工程等）】 |
| ⑦商流の継続性（複数ある場合は商品ごとに記載してください） | 【販売予定価格（千円）】【定量的な販売目標（数量、販売額（千円））】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目標年次 | 単価（A） | 単価（B） | 販売額（A×B） |
| 　　　年度（１年目） |  |  |  |
| 　　　年度（２年目） |  |  |  |
| 　　　年度（３年目） |  |  |  |

【継続的な商流拡大への取組】※２年目以降の継続的な需要・販路開拓に向けた取組を記載してください。 |
| ⑧伝統的工芸品産業への寄与（本プロジェクトを契機に伝統的工芸品製造事業者等の収益性や生産意欲の向上にどのように貢献するか記載してください） |  |
| ⑨知的財産権の取得（開発商品にかかる権利を取得する場合記載してください） |  |

４　他の補助金等の活用の予定（該当する内容に〇印）

|  |
| --- |
| ア　活用する（支援者及び補助事業者等名）　　（支援者名：　　　　　　　　　　　　　　）　　（補助事業等名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）イ　活用しない |

５　事業実施スケジュール

　※上記プロジェクトの概要の３－⑤商品開発の概要、３－⑥販売戦略の概要への記載内容に沿って、事業実施から実績報告までわかりやすく記載してください。行などが不足する場合は、適宜追加等をしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施時期取組内容 | 年度（前期） |
| ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実施時期取組内容 | 年度（後期） |
| 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

別記

様式第３号（第７条関係）

富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業収支予算書

１　収入の部

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 | 円 |  |

２　支出の部

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額 | 備考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

（注）別紙様式「経費内訳書」を作成すること

（注）備考欄には、消費税仕入控除税額を減額した場合は「減額した金額○○〇円」を、同税額がない場合は「該当なし」を、同税額が明らかでない場合には「合計額」をそれぞれ記入すること。

別紙様式（別記様式第３号関係）

富山県伝統工芸異業種連携商品開発・販路開拓支援事業

経費内訳書

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 事業経費 | うち補助対象経費 |
| ※事業計画書の「３プロジェクトの概要」に沿って、経費の区分がわかるように記載すること | ※具体的な積算根拠・内訳を記すること | ※事業経費のうち補助対象経費に係る経費を記載すること |
| 合計 |  |  |

（注）補助対象経費には、消費税仕入控除税額減額した額（消費税別の額）を記載すること。